ファッションマーケティング科

令和８年４月より名称変更

専門士２年課程

将来のキャリアに合わせた専門性を深めながら幅広くビジネスを学び、ファッションのプロとしての即戦力を目指します。

ファッションのプロへ！短期・即戦力。ファッション業界の流通・小売り分野でのキャリアや企業デザイナーを目指すために必要な幅広い知識と技術をベースに、マーケティングから商品までのプランニングまで、ブランド運営に必要な知識と技術を身に付けます。また、接客ロールプレイングや百貨店でのインターンシップなど実習・実践の中で、現場で要求される即戦力を身に付けます。企業とコラボしたオリジナルセレクトショップ出店を通し、バイヤーやショップオーナーなど、将来の目標に合わせた専門性を個別に高めます。

FASHION MARKETING

FM

ファッションマーケティング科は、各自の目的目標に合わせたファッションのプロを目指すために、様々な学習を行う学科です。

広い視野と流行を読み取る目を養い、最新のファッションを提案できる即戦力な人材を育成します。

- ショッププロデュースコース
  ブランドやショップの方向性や戦略の企画、商品の買い付けなどプロデュース力を身に付けます。
- ショップスタイリストコース
  お客様に合わせたトータルコーディネートを提案できるスタイリング力を身に付けます。
- ファッションテクニカルコース
  リアルな服作りから企画提案までブランド立ち上げに必要なノウハウを通してファッションビジネスを学びます。

アパレル業界で経験を積んだプロから直接学ぶ実践的・専門的カリキュラム

ヒロデザの ここがスゴイ！

1年次に基礎をしっかり学ぶヒロデザイン！
なんと、1年次で、スカート、パンツ、ジャケット、シャツをパターンから制作まで行います！
2年次のオリジナルセレクトショップに向けての実践授業は学生主体で全てを行います！
洋服の構造・仕組みを理解していると、接客の際に大活躍。

実践カリキュラム オリジナルセレクトショップ出店

2年間の集大成としてオリジナルセレクトショップを企画・運営します。マーケティング調査・分析からショップを企画し、品揃え、出店交渉、バイイング、プロモーション、VMD、販売まで、ファッションビジネスの流れを実践的に学び、バイヤーやディレクター、プレス等といった、将来のキャリアアップに活かします。

24/7+

令和6年度ショップコンセプト
「特別感をあなたの日常に」

業界と連携した、質の高いインターンシップ研修

ファッションアドバイザーは、お客様一人ひとりの個性や要望に合わせた的確なアドバイスや質の高い接客サービスが求められています。質の高い接客サービスが求められる百貨店等でのインターンシップ研修、売り場実習、ディスプレイ演習を通して、現場で必要とされる即戦力を磨きます。

2010年卒
ファッションビジネス科

布田 大智さん

出身高校 / 熊本商業高等学校

社名：UNITED ARROWS LTD. ユナイテッドアローズ
所属：ユナイテッドアローズ熊本店
肩書：セールスマスター

Fashion Business

Q1 ヒロ・デザインに入学した理由

当初から洋服が好きで、将来は洋服を生業とした業界で仕事をしたいと考えていたため

Q2 ヒロ・デザインで学んだ中で役にたったこと

実際にアイテムを作ることで洋服の基本構造を一から学べたこと。

Q3 学校生活で忘れられないエピソード

仮想ブランドとバーチャル店舗をVMDソフトで作成し、コンテストで賞をいただいたこと。

Q4 仕事のやりがい

洋服やそれにまつわるものを通じてお客様に満足していただけた時やメンバーの成長を感じた時。

Q5 後輩へのメッセージ

自分の信じた道を進んでください。

Fashion Business

2015年卒
ファッションビジネス科

関口 珠未さん

出身高校 / 八代南高等学校

社名：(株)TSI
所属：熊本鶴屋NATURAL BEAUTY BASIC
肩書：店長

Q1 ヒロ・デザインに入学した理由

ファッションに携わるお仕事がしたくて最初は文化服装学院など県外の進学を考えていたのですが、母が文化服装学院の連鎖校であるヒロデザを教えてくれて、少人数制というところに惹かれてヒロデザに入学しました！

Q2 ヒロ・デザインで学んだ中で役にたったこと

ファッションについて接客の実践や知識も深く学べたことはもちろんですが、社会人になる上での常識、心得をヒロデザでしっかり学ぶことができたので就職後も温度差がなく店頭に立つことができました。

Q3 学校生活で忘れられないエピソード

検定やイベント、就活時など放課後残って勉強や作業をしていたのですが、みんなで支えながら乗り越えていました。大変だったことも多かったけど、毎日同じ学科の子達とくだらないことで笑い合ってたことが印象的です。

Q4 仕事のやりがい

今は店長職についており、店舗運営、VMD、スタッフ育成、店頭接客と様々な業務をしていますが、お客様と一緒にお洋服を選ぶ時間が1番自分がキラキラしてます。関口さんが選んでくれると間違いない、いつも楽しいっと仰ってくださると接客業をしててよかったなと日々感じます。

Q5 後輩へのメッセージ

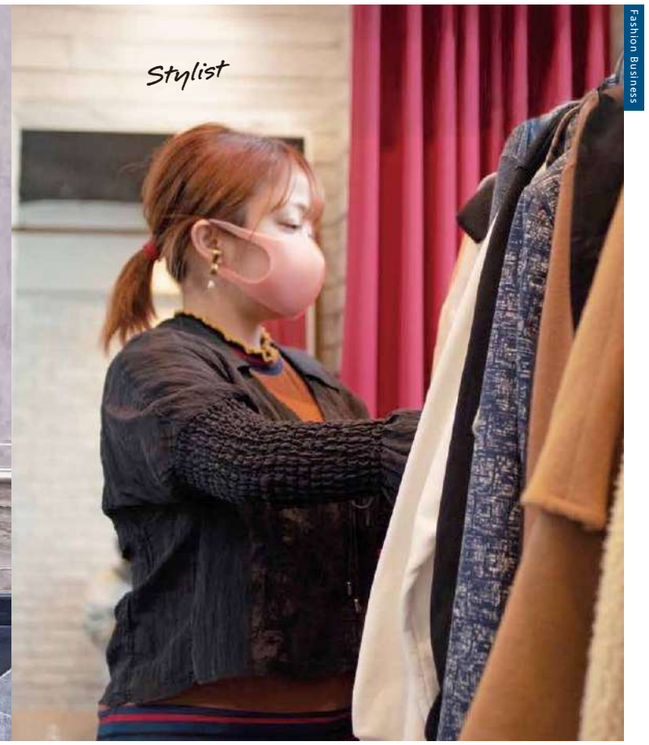
今を精一杯楽しんで夢に向かって頑張ってください♡

2014年卒
ファッションビジネス科

堀 ななみさん

出身高校 / 宮崎県立小林秀峰高校

スタイリストとして活躍中！
職種：スタイリスト
経歴：有限会社スペース・シーのスタイリストを経て独立



Fashion Business

Q1 ヒロ・デザインに入学した理由

小さい頃からスタイリストになりたいと思っていて、ファッションを専門的に学べる学校を探していたときに、東京や福岡の大きな学校よりもヒロ・デザインのような少人数制の学校の方が、より密に学ぶこともできて控えめな性格の自分でも楽しく学べそうだと思ったから。

Q2 ヒロ・デザインで学んだ中で役にたったこと

ファッションの専門知識を幅広く学ぶことができたことで、ファッションにおいて全く知らないような分野がないことは強みになっています。特に、服の構造や素材のこと、色彩については個人的感覚だけではなく、具体化された知識として身に付けることができていることで、仕事においての提案をする時の説得力につながっています。

Q3 学校生活で忘れられないエピソード

1年次の初めのワンピースの製作で、最終段階で大きなミスをしてしまい、生地の中身部分を切ってしまいました。悔しさで泣いてしまいパニック状態になっていましたが、先生の提案のもと、デザインの変更をしつつミスをカバーして無事に完成させることができました。その時の先生の的確で冷静な判断には卒業してからも勇気をいただいているように感じます。。。

Q4 仕事のやりがい

クライアントからの要望を聞き、それまでの経験や自分なりの想像力や創造性で要望以上の応え方ができて喜んで頂くことができた時はとてもやりがいを感じます。要望に最大限応えることは当たり前ですが、時には非常に難しいものもあります。しかし、そんな時にこそプロとしての実力を発揮する時だと燃えますし、その度に勉強になることも多く、それまで触れ合っていなかったものを知ることで知識が広がることへの喜びも感じます。

Q5 後輩へのメッセージ

私自身が学生の頃より、多くの世界と接するチャンスがあると思います。そのため、自分自身がどうなりたいか、迷うことも増えているとは思いますが、選択肢の多さをポジティブに考えて、より多くのことにチャレンジしてみてください。

2020年卒
ファッションビジネス科

髙田 芽依さん

出身高校 / 熊本国府高等学校

社名：株式会社ベイクルーズ
所属：EYETHINK
肩書：プレス

Q1 ヒロ・デザインで学んだ中で役にたったこと

日々の授業から現場でのインター迄、様々なことを学べるヒロ・デザインの経験は今の仕事にも役立っています。

Q2 学校生活で忘れられないエピソード

セレクトショップの企画から仕入れ、運営まで一通りの流れを学生たち自身でやれたことは大きな経験となりました。

Q3 仕事のやりがい

PRとしていかにブランドのことを多くの方々に知って頂けるか、魅力的に見せられるかなどビジュアル周りに関するお仕事を行っています。実際にお客様に伝わった瞬間やブランドとしての認知が広がっていく瞬間はやりがいを感じます。

Q4 後輩へのメッセージ

好きなものが同じ同志たちと学べる環境はとても魅力的で、好きなこと・興味のあることにはどんどん挑戦し様々な経験をできるヒロ・デザインで沢山学んで吸収してください。

Fashion Business